

健康経営の取り組み詳細【2022年度】

【新産健会の健康目標】

《職員の健康意識》

- (1)健康に対する知識や意欲が向上し、ヘルスリテラシーを獲・向上することができる。
- (2)日常生活行動を見直し、行動することができる。
- (3)心身の不調に対して適切なサポートを受けることができる。
- (4)職員自身が健康経営活動の目的を理解し、取り組みに参加することができる。

《数値目標》 2025年達成目標

- (1)アブゼンティーイズム総日数200日以下
- (2)プレゼンティーイズム（パフォーマンス50%以下の職員割合）10%以内
- (3)ワークエンゲイジメント3項目平均3.0以上
- (4)二次検査者数20%以下
- (5)高ストレス者数5%以下
- (6)メンタル不調に起因する求職者数0件

【健康経営に関する投資額】

約 12,000,000円

《内訳》

新卒向け健康管理研修実施
管理者向けメンタルヘルス研修実施
女性特有の健康管理セミナー実施
運動イベント実施
健康食品配布
朝食・昼食栄養サポート
コミュニケーションイベント実施
睡眠施策実施
禁煙セミナー実施／個別指導実施
保健師による定期面談実施
健康意識調査の実施
予防行動に対する補助制度の実施
定期健康診断実施／がん検診実施
健康管理システムの導入
メンタルヘルスケアの実施

健康経営の取り組み詳細【2022年度】

【イベント・アンケート実施詳細／参加率・回答率・満足度】

2022年度

名目	参加率	回答率	満足度
職員の食生活について調査	-	68%	-
食事と栄養サポート評価	-	32%	92%
全職員へ健康食品配布評価	100%	31%	90%
セルフケア研修	47%		94%
ラインケア研修	64%		95%
管理職研修	50%	-	-
新入職員研修	100%	-	-
運動イベント（全職員）	46%	-	91%
パワーナップ実施前調査	-	26%	-
パワーナップセミナー評価	45%	34%	87%
婦人科セミナー評価	26%	7%	100%
ワークエンゲイジメント&プレゼンティイズム評価	-	63%	-
健康経営年度評価（全職員）	-	44%	83%
健康経営年度評価（推進委員）	-	48%	-

【職場巡視】

3か月1クール12事業所を巡視（年2回実施） ※産業医、保健師、安全衛生委員

- ・ 事務所内、机、作業台の明るさ
- ・ 温度、湿度
- ・ 机、作業台の整頓状況
- ・ 通路幅、障害物の有無
- ・ 机や椅子の高さ
- ・ 室内掲示物
- ・ 保管書類の整頓状況
- ・ 医薬品、備品類などの保管状況
- ・ 廃棄物の処理・分別状況
- ・ 冷蔵庫、トイレの衛生状況
- ・ 非常口ドアの施錠や非常灯の点灯の有無
- ・ 消火器の標識、設置場所
- ・ 家具、重量物の固定の有無
- ・ キャビネット上の物品の落下の危険性
- ・ 救急用具の設置の有無、薬品の保管状況
- ・ 防災用品の管理状況
- ・ 安全衛生に関する取り組み状況（健康診断・ストレスチェックへの取り組みなど）

健康経営の取り組み詳細【2022年度】

【長時間労働者面談実施状況】

3～6か月45時間以上の対象者面談 10名／10名中 (実施率 100%)